

高校地理プリント（過去問類似）
地誌（世界と日本） No.10

名前

得点

/9

問1 1995年にEU（欧州連合）に加盟したものの、独自の金融政策の維持や国民投票での否決などを背景に、共通通貨を導入せず独自の通貨（クローナ）を使用し続けている北欧の国はどこか。（2010年 全国公立入試 類似）

1. スウェーデン 2. ルーマニア 3. ポーランド 4. ハンガリー

問2 イタリア北東部のアドリア海最奥部に位置するある都市は、ラグーナ（潟湖）に築かれた水上都市であり、縦横に走る運河が交通路として機能している。中世には東方貿易の拠点として繁栄し、現在は世界的な観光都市として知られる一方、地盤沈下や高潮による浸水被害、観光客の過度な増加による地域社会への影響などの課題を抱えている。この都市の名称を答えよ。

（2004年 全国公立入試 類似）

1. ベローナ 2. パレルモ 3. ベネチア 4. ジェノバ

問3 建国初期に計画的に建設された政治都市であり、大統領官邸や連邦議会議事堂を中心に、格子状の道路網とそこから斜めに伸びる放射状の道路網が組み合わされた美しい都市景観を持つ、アメリカ合衆国の首都はどこか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. ワシントンD.C. 2. ニューオーリンズ 3. サンフランシスコ 4. フィラデルフィア

問4 アラビア半島の内陸部に位置し、かつては乾燥地帯のオアシス集落にすぎなかったが、20世紀半ば以降の豊富な石油収入を背景に、近代的な高層ビル群や王宮、計画的な道路網が整備され、急速に人口数百万人規模の大都市へと発展したサウジアラビアの首都はどこか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ドーハ 2. マナマ 3. リヤド 4. サナア

問5 カナダの言語分布と歴史的背景について述べた次の文章中の空欄 [] に当てはまる州名として最も適当なものを答えよ。カナダは英語とフランス語の二つの公用語をもつ国であるが、地域によって言語の分布には偏りがある。例えば、太平洋に面する西部の [] は、かつてイギリスの植民地として開拓された歴史的経緯をもち、現在も住民の大多数が英語を母語とする英語圏の州である。一方、東部のケベック州ではフランス語を母語とする住民の割合が高い。（2009年 全国公立入試 類似）

1. サスカチュワン州 2. ニューブランズウィック州 3. プリティッシュコロンビア州 4. プリンズエドワードアイランド州

問6 昭和30年代後半以降の日本において、主要な燃料が石炭から石油へと移行したことにより、それまで家庭用燃料の供給源として利用されていた雑木林の放置や荒廃を招く直接的な契機となった、エネルギー資源の歴史的転換を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. エネルギー革命 2. マイカー時代 3. マイホーム主義 4. レジャー産業

問7 イランの首都の北方に位置し、カスピ海南岸との境界をなす、新期造山帯に属する険しい山脈は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. エルブールズ山脈 2. テンシャン山脈 3. カラコルム山脈 4. ザグロス山脈

問8 広大な国土に、独自の生態系や地形を反映したグレートバリアリーフやウルル（エアーズロック）などの登録地を多く抱え、観光資源として活用している。これらの多くは自然遺産や複合遺産に分類され、世界文化遺産の登録数が世界最多というわけではない。この特徴を持つ、南半球の国はどこか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. ニューージーランド 2. パプアニューギニア 3. オーストラリア 4. キリバス

問9 東南アジアに位置するある国の首都は、1970年代の激しい内戦によって都市機能が一時的に麻痺し、住民が強制的に農村へ下放されるなどの甚大な被害を受けた。しかし、和平合意後の復興期には、外資導入を目的とした経済特区が周辺に整備され、近年は急速な経済成長を遂げている。仏教寺院が点在するこの都市はどこか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. バンコク 2. プノンペン 3. ビエンチャン 4. ジャカルタ

答え合わせ・解説 No.10

問1	答え 1 スウェーデン	1995年にEUに加盟したスウェーデンは、2003年に実施された国民投票で共通通貨の導入が否決されたことなどから、現在も独自通貨であるクローナを使用している。同じ北欧のEU加盟国であっても、フィンランドは共通通貨を導入しているのに対し、スウェーデンやデンマークは導入していない。
問2	答え 3 ベネチア	アドリア海最奥部に位置するベネチア（ヴェネツィア）は、運河や水路網が発達した歴史的な水上都市であり、世界中から多くの観光客が訪れる国際的な観光都市である。中世には地中海交易で繁栄した歴史を持つ。近年は、地盤沈下や地球温暖化に伴う高潮（アクア・アルタ）による浸水被害や、観光公害（オーバーツーリズム）による人口減少などが深刻な問題となっている。宗教都市としての性格を強めているわけではない点に注意が必要である。
問3	答え 1 ワシントンD.C.	アメリカ合衆国の首都であるこの都市は、特定の州に属さない連邦直轄地として計画的に建設された。フランス人技師ランファンの設計に基づき、格子状と放射状の道路網を組み合わせた景観が特徴である。
問4	答え 3 リヤド	アラビア半島中央部のナジュド地方に位置するこの都市は、かつては内陸のオアシス都市であった。1932年のサウジアラビア王国建国にともない首都となり、その後の石油開発による莫大な富（石油収入）を背景に、近代的な高層ビルや高級住宅地、王宮などが建設され、急速に近代的な大都市へと変貌を遂げた。
問5	答え 3 ブリティッシュコロンビア州	カナダは歴史的にイギリスとフランスの植民地支配を受けたため、英語とフランス語の二言語を公用語としている。東部のケベック州ではフランス語が主流であるのに対し、太平洋に面する西海岸のブリティッシュコロンビア州は、イギリスによる開拓の歴史が深く、現在も英語が圧倒的な優位を占める英語圏の州となっている。バンクーバーなどの大都市を擁し、近年はアジア系移民の流入も盛んである。
問6	答え 1 エネルギー革命	1950年代後半から1960年代にかけて、日本の主要なエネルギー源は石炭から安価な輸入石油へと急速に移行した。これにより、それまで家庭の暖房や調理に不可欠であった薪や炭の需要が激減し、里山の雑木林は燃料供給地としての役割を失って放置されることとなった。この資源利用の劇的な変化は、農村の景観や生態系にも大きな影響を与えた。
問7	答え 1 エルブールズ山脈	イランの首都テヘランの北方にそびえるのはエルブールズ山脈である。この山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯（新期造山帯）の一部であり、カスピ海沿岸の湿潤な気候区と、内陸部の乾燥した高原地帯を隔てる自然障壁となっている。
問8	答え 3 オーストラリア	グレートバリアリーフやウルルなど、独自の自然環境を背景とした自然遺産や複合遺産が多く登録されている。世界文化遺産の登録数が世界最多なのはイタリアであり、この国ではない。
問9	答え 2 プノンペン	カンボジアの首都であるプノンペンは、ポル・ポト政権期の内戦により都市住民が強制退去させられるなど、壊滅的な打撃を受けた。1990年代以降の復興期には、経済特区の設置などによって外資系企業（特に繊維・縫製産業）を積極的に誘致し、急速な工業化と都市開発が進んでいる。